

わらび WARABI

# 市議会 だより

No.217  
2022・3

## 編 集

蕨市議会広報広聴委員会  
TEL／048-433-7733  
FAX／048-432-7991  
Eメールアドレス  
gikai@city.warabi.saitama.jp



## 目次

- 新型コロナ対策に関する議案など原案可決 … P 2
- 12月定例会における賛否結果・  
議会報告会を配信中です！ …… P 3
- 賴高市長のあったか市政を問う ……………… P 4
- 3月定例会の日程（予定）・編集後記 ……… P12

## ご意見をお寄せください



今回の表紙写真は、コロナ禍前に撮影した蕨市民公園の満開の桜を楽しむ人々の様子です。長引く新型コロナウイルスの影響で、残念ながら今年も桜まつりは中止となります。桜は毎年変わらず春の訪れとともに美しい花を咲かせます。そのたくましさ、強さに励されますね。今年の桜の開花ももうすぐです。  
ぜひ、市議会だよりにご意見やご感想をお寄せください。

令和3年12月定例会は、11月26日から12月16日までの21日間の会期で開催され、初日に市長から市政の報告が行われました。

11月30日には、人事案と新型コロナウイルス対策として追加提案された補正予算案を先議し、原案のとり推薦・可決しました。

一般質問では、16人の議員が市政の重要課題を取り上げ、執行部の見解を聞きました。(4~12ページ参照)

最終的には、陳情1件を不採択としたほか、新型コロナウイルス対策として追加提案された補正予算案を含む7件の市長提出議案を可決して閉会しました。

## 定例会の概要

# 12月定例会

**新型コロナウイルス対策に関する議案など  
市長提出議案9件を原案可決・推薦!**

## 12月定例会で審議・可決した 蕨市新型コロナ緊急対策

### 生活支援・経済対策

#### ◆ひとり親家庭等支援臨時給付金第2弾

児童扶養手当を受給している家庭に子ども1人あたり2万円の臨時給付金を給付  
※国の子育て世帯への臨時特別給付金に上乗せして給付

#### ◆地域活性化・消費者応援事業第2弾

地域経済の活性化と消費者応援を図るため、PayPay株式会社と連携し、スマホ決済を活用したポイント還元(還元率20%)キャンペーンを実施

#### ◆新型コロナ感染対策支援事業補助金

市内の事業者が行う感染対策の経費(空気清浄機、二酸化炭素測定器、感染対策消耗品などの購入費用)に対して5万円を上限に補助

### 医療・療養者支援対策

#### ◆第6波に備えた市立病院の体制強化

発熱外来での迅速なPCR検査等に加え、抗体カクテル療法などを活用した早期治療やコロナ患者病床の拡充など、市立病院の医療体制を強化

#### ◆自宅療養者支援事業

新型コロナの自宅療養者を支援するため、パルスオキシメーターの貸し出しや食料品・生活用品の提供を実施  
※市と埼玉県とで覚書を締結し、自宅療養者に関する情報提供を受けて実施

#### ◆救急活動用感染防止機器の整備

救急車内や使用資機材等を除菌するオゾン発生器、救急出動先で使用する深紫外パルス光除菌装置を整備し、救急活動中の感染対策を拡充

### 3回目のワクチン接種の推進

#### ◆新型コロナワクチン接種事業

ワクチン接種体制を整備し、昨年12月より3回目の接種を開始

○このほか、特例給付を除く児童手当受給対象児童1人につき10万円(先行給付5万円と追加給付5万円)及び申請の必要な高校生等1人につき10万円を給付する国の「子育て世帯への臨時特別給付金」事業に係る議案についても審議し、可決しました。

## 令和3年12月定例会における議案等に対する賛否結果

議案番号	議案名	令政 クラブ	日本 共産党	公明党	日本維新 の会・無 所属連合	立憲 民主党	無所属 (小林議員)	無所属 (榎本議員)	結果
陳情第5号	日本政府に「核兵器禁止条約」の署名・批准を求める議会決議意見書採択に関する陳情	×	○	×	※1 下記参照	○	×	○	不採択
議案第57号	蕨市手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第58号	蕨市国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第59号	令和3年度蕨市一般会計補正予算(第6号)※2	○	○	○	○	○	○	×	原案可決
議案第60号	令和3年度蕨市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第61号	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	推薦
議案第62号	市道路線の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第63号	市道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第64号	令和3年度蕨市一般会計補正予算(第5号)※2	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第65号	令和3年度蕨市一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	○	原案可決

※1：中野議員× 三輪議員○

※2：議決の順番に合わせて計数整理が行われたため、第5号が第6号に、第6号が第5号に変更となりました。

◆議案第59号については質疑が、陳情第5号については討論が行われました。質疑・討論の詳細内容は蕨市ホームページの「蕨市議会」からご覧ることができます。

## 議会報告会を配信中です！

6回目となる今年度の議会報告会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ケーブルテレビ「ウインク」の放映（昨年12月3日～9日）とインターネットでの動画配信で行いました。動画配信は2月14日現在で517件の視聴回数となりました(4タイトルの合計)。多くの方にご視聴いただき、誠にありがとうございます。現在も動画は配信中です。視聴がまだの方はぜひご覧ください。(注)撮影中のみマスクを外しております。



保谷武議長。議会の役割についてお話をしました

大石幸一副議長。議会フロアの紹介をしました

**現在もインターネットで動画配信中！**  
**動画は蕨市議会ホームページからもご覧いただけます**



QRコードを読み取ると、すぐに動画を視聴することができます。

### 各常任委員会の報告テーマ

(写真は各委員会の撮影風景です)



#### 総務常任委員会

- コロナ禍における一般会計の市税の歳入状況について
- 令和5年秋に完成する市庁舎の進捗状況について



#### 環境福祉経済常任委員会

- 新型コロナウイルスのワクチン接種事業の進捗状況について
- 市立病院での検査・医療体制の充実について
- 市内の事業者を応援する緊急経済対策について



#### 教育まちづくり常任委員会

- GIGAスクール構想について
- 小・中学校における新型コロナウイルスへの対応について
- 蕨市景観条例の制定について
- 蕨駅西口地区市街地再開発事業及び錦町土地区画整理事業の進捗状況について

「中学生の質問に  
こたえます！」  
コーナー

市内の4中学校(東・第一・第二・武南)の生徒の皆様からいただいた質問(「議員さんは普段どんな仕事をしているの?」「学校が老朽化しているが改善策は?」「市の環境改善のために取り組んでいることは?」「市の面積が小さくて良いところと悪いところは?」などなど...)に議員がお答えしました。ご協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。

# 問う 市長のあったか市政を

## 一般質問

12月定例会では10・13・14日の3日間で16人の議員が、市政に対する一般質問を行いました。



議長  
保谷 武



### 一般質問

古川 歩 議員（令政クラブ）

## 経済効果を期待できる活性化策を

織りなすカードについて



本市の利用率は他市に比べ約10%低い85.4%

議員 今回の織りなすカードの事業とほぼ同じ事業を神奈川県鎌倉市が実施しているが、その利用率は93・5%である。また、同県葉山町では、約95%の利用率であった。本市の利用率は85・4%で、他自治体に比べて利用率が低いが、このことをどう捉えているか。

市民生活部長 コンビニエンスストアや大手チェーン店などを対象店舗としている自治体に比べ、これらの店舗を対象から除いた自治体について

は、総体的に利用率が低い傾向が見受けられる。

議員 経済効果はどの程度あつたのか。

議員 利用総額は1億9472万1712円で、

参加した375店舗のうち、346店舗での利用があった。

議員 本事業によって、市民の買い物の動向や店舗の情報を集約することができる。この情報を基に、市の商工業の発展につなげ、まちの活性化に活かしてほしい。

等を踏まえ、還元率の設定を行つた。

議員 市内各ホールで配信ができる環境を

議員 還元率が第1弾の30%から20%にスケールダウンしているが、低い還元率となつた理由はどのようか。

市民生活部長 今回は、当事業が国の交付金の補助対象外となつており、市の単独事業となることや、他のPayPayキャンペーンの状況

議員 文化ホールくるの多目的ホールの配信用パソコンはユーチューブだけしかできないようだが、配信には多くのサービスがあるので、機器の持ち込みを可とし、インターネット回線のみの提供を検討してほしい。

教育部長 利用者の利便性や施設としてのセキュリティ面等を考慮しながら検討したい。



ふるかわ あゆみ

○ここに掲載されている質問と答弁の内容は要約しています。

## 近い将来、外国人総合相談窓口及び高齢者向けスマホ講座の開設は共に実現可能性大!

議員

当市の外国人住民は、総人口の約1割を占めている。多文化共生社会を形成する上で、生活全般に係る情報や相談に多言語対応できる「外国人総合相談窓口」の開設を検討してはどうか。

議員

きめ細やかな相談対応や各種行政手続のさらなる円滑化を見込めるところから、他自治体の導入事例を参考にしながら調査・研究していく。

議員

総務省によると、スマートフォンを使えない高齢者は約2000万人いると推計され、行政のデジタル化においては高齢者などが取り残されることが懸念されている。

議員

議会において、北小学校の通学路2か所に歩行者用信号機の設置を提案したが、その設置見通はどうか。

議員

平成25年4月から国の施策で接種が始まったが、同年6月には積極的接種の呼びかけが中止に至るという特殊な事例を持つワクチンである。厚生労働省では安全性や有効性を示すデータが集まつたとして、積極的接種の呼びかけを再開する方針だが、市は現状をどのようにとらえているか。

議員

国が2か月でワクチン接種の方向転換をしたことは非常に重大な事実だ。接種をしない選択をする万が出てくる可能性もある。市は様々な状況を注視し、今後も積極的に情報をつかんでほしい。

議員

種勧奨を令和4年4月から開始することとされた。本市では準備が整い次第、4月を待たずに個別通知による接種勧奨を再開したい。



いちのせき かずいち



情報格差をなくすために、市は情報弱者に対する十分な支援を

**市民生活部長** 法務省の外国人受入環境整備交付金の対象となる一元的窓口は、各種手続きの窓口を1つに集約し、ワンストップで完結する窓口とは異なり、各種相談を受け付けて、適切な情報提供を行い、必要に応じて関係機関への取り次ぎを多言語で行う相談窓口とされており、二元的窓口を設置することにより、より

情報格差をなくすために、市は情報弱者に対する十分な支援を

**総務部長** これまでにも公民館において、スマートフォンなどのデジタル端末の使い方などの講座を携帯ショップの協力を得て開催しているが、今後のデジタル社会に向けて、高齢者を初め、だれにでもデジタルを便利に活用していくことができるよう、公

としている。スマートフォンなどのデジタル端末の使い方などの講座を芝陸橋から南北に通じる道路と一本杉通りが交わる交差点における歩行者用信号機の設置要望をいためており、市としては平成30年5月に蕨警察署へ歩行者用信号機の設置に関する要望書を提出したが、その後も設置に至らなかつたため、令和3年9月に改めて蕨警察署へ要望書を提出した。信号機の設置及び管理は埼玉県公安委員会が行っておりることから、市としては引き続き、蕨警察署を通じて、一日も早く設置されるよう継続して働きかけていきたい。

### あつたか市政を問う



過去に接種勧奨が中止された子宮頸がんワクチン。市は積極的な情報収集を

**教育長** CODMONのアールカード機能の一部を活用してデジタル化することは可能だが、新型コロナ感染拡大時には昇降

**健康福祉部長** 最新の知見を踏まえ、改めて子宮頸がんワクチンの安全性に特段の懸念が認められないことが確認され、接種の有効性が副反応のリスクを明らかに上回るとして、厚生労働省は積極的勧奨の差し控えを終了する通知を発出し、市町村長は個別の接

### 学校・家庭間における連絡書類のデジタル化について

**学校・家庭間における連絡書類のデジタル化について**

登校時に毎日子どもたちが手に持っている健康観察カードを、学校・家庭間の連絡ツールであるCODMONを使って、デジタル化することは可能か。

**教諭長** CODMONのアールカード機能の一部を活用してデジタル化することは可能だが、新型コロナ感染拡大時には昇降

**市民生活部長** 市民体育館北東側に面している交差点及び芝陸橋から南北に通じる道路と一本杉通りが交わる交差点における歩行者用信号機の設置見通はどうか。

**議員** 子宮頸がんワクチンは、平成25年4月から国の施策で接種が始まったが、同年6月には積極的接種の呼びかけが中止に至るという特殊な事例を持つワクチンである。厚生労働省では安全性や有効性を示すデータが集まつたとして、積極的接種の呼びかけを再開する方針だが、市は現状をどのようにとらえているか。

**議員** 国が2か月でワクチン接種の方向転換をしたことは非常に重大な事実だ。接種をしない選択をする万が出てくる可能性もある。市は様々な状況を注視し、今後も積極的に情報をつかんでほしい。

**議員** 学校の老朽化が進む中で、今後の長寿命化の予定はどういうか。また、トイレ改修の進捗はどうのようか。

種勧奨を令和4年4月から開始することとされた。本市では準備が整い次第、4月を待たずに個別通知による接種勧奨を再開したい。

等での健康観察が必要となり、デジタル化するとその場での確認が難しくなる。今後の感染状況も注視しながら、デジタルの活用を検討する。

## 子宮頸がんワクチンについて

議員

平成25年4月から国の施策で接種が始まったが、同年6月には積極的接種の呼びかけが中止に至るという特殊な事例を持つワクチンである。厚生労働省では安全性や有効性を示すデータが集まつたとして、積極的接種の呼びかけを再開する方針だが、市は現状をどのようにとらえているか。

議員

国が2か月でワクチン接種の方向転換をしたことは非常に重大な事実だ。接種をしない選択をする万が出てくる可能性もある。市は様々な状況を注視し、今後も積極的に情報をつかんでほしい。

議員

種勧奨を令和4年4月から開始することとされた。本市では準備が整い次第、4月を待たずに個別通知による接種勧奨を再開したい。



こばやし りき

## 地球温暖化対策について

議員

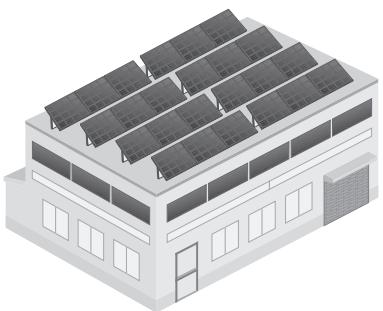
昨日10月、イギリスのグラスゴーで国連気候変動枠組条約第26回締約国会議、いわゆるCOP26が開催され、パリ協定の長期目標として、気温上昇を産業革命前と比べて1.5度に抑えることが明示された。地球温暖化による各種の気候変動、異常気象により、世界各地で洪水や猛暑、森林火災、台風やハリケーンがかつての規模を大きく上回る形で発生している。地球温暖化の問題は国レベルだけでなく、産業界、経済界、学会、地方自治体をはじめ、各市民としても取り組まなくてはならない課題である。本市においては、地球温暖化対策に具体的にどのように取り組む考えなのか。

に取り組んできた。また、「蕨市環境基本計画」が来年度、計画期間の10年を迎えることから、今後改定する計画内容については、市民や市内事

業者の取り組みのほか、本市が地方自治体として取り組むべき事項について検討したい。

**議員** 地球温暖化対策は、自然エネルギーの中で、本市はその立地や地形から、太陽光を利用する太陽光発電が適していると考えている。市として市民の皆さんに施設に太陽光発電装置を設置すべきだと考へるがどうか。

**議員** 総務部長 公共施設の新築や改築の場合には積極的に設置を進めたい。既存施設への設置については、建物構造や費用対効果等、課題が多いことから、現段階では難しいものと認識しているが、今後の技術の進展もあるので、その動向を注視していきたい。



地球温暖化対策のために、太陽光発電の積極的な普及を



みわ かずよし

## 一般質問

今井 陽子 議員 (令政クラブ)

### 教員の負担軽減のために小学校における教科担任制の導入を

議員

文部科学省に設置されている中央教育審議会は、令和3年1月に、「令和の日本型学校教育」の構築を目指して」を答申した。その中で、

た教育委員会の考えはどうか。  
教育長 現在、市内の小学校では、一部の理科や音楽については専科教員が授業を受け持つたり、学年内で教科を交換して授業を行っている。教

にGTECを組み合わせることで効果の検証を行い、新たな英語力向上の仕組みづくりを構築していくことである。

目標は、事前事後の教員研修とデータを活用した指導、改善のPDCAサイクルを確立し、生徒の英語力を向上させることである。

議員 私自身の経験から考えて、教科担任制の導入は、細かで深化した授業を行うことができる。教員の負担軽減減にもつながると期待している。教員と子どもたちのための改革をぜひお願いしたい。

議員 小学校で実践される英語の授業の概要はどうか。  
教育長 小学校3、4年生では、外國語活動が年間35時間、小学校5、6年生では外國語活動が教科化され、外國語となり、年間70時間実施している。外國語活動、外國語の授業ともに担任が主となり、同じく令和2年度から全校配置となっているALTとともに授業を行っている。



教科担任制の導入は教員の働き方改革にもつながる

議員 本当に「大荒田交通公園の維持管理と駐車場の確保」「ごみ集積所の改善」を質問。

た教育委員会の考え方はどうか。

教育長 現在、市内の小学校

算数の軽減や授業準備の効率化により、学校教育活動の充実や教師の負担軽減に資るものと説明している。小学校での教科担任制導入に向けて、しつかり考えていただきたい。

議員 本当に「大荒田交通公園の維持管理と駐車場の確保」「ごみ集積所の改善」を質問。

た教育委員会の考え方はどうか。

教育長 現在、市内の小学校

議

前川 やすえ 議員（令政クラブ）

## 次世代につながる予算編成を！ 令和4年度の予算編成方針について



未来へつながる予算編成を  
(蕨駅西口再開発イメージ)

**議員** 多くの自治体で財源不足が懸念されているが、今後はコロナ対策だけではなく、市政運営の体力、次世代への投資を見据えた財政運営が求められる。本市の財政の現状と今後の見通しはどうか。

**総務部長** 歳入環境は引き続き厳しい状況にある。歳出では社会保障経費の増が続く中、新庁舎建設事業や駅西口市街地再開発事業等に多額の財源が必要となり、これまで以上に大変厳しい見通しになると認識している。

**議員** 税収が落ち込んだ中で財源を確保するためには、市长マニフェストや「コンパク

トシティ蕨」後期計画にしばられず、今何が必要かの選択と見極めが重要だ。多くの行政課題に対して、来年度予算をどのように考えていくか。

**総務部長** 財源に限りがある中で、事業の必要性、緊急性から優先順位を見極めていかねばならないと考えている。

**議員** 次世代への投資とも言える財政調整基金の繰入額の想定と残高の確保は。

**総務部長** 財政調整基金の繰入額は令和3年度が6億5000万円。令和4年度も一定の繰り入れが必要になる。また、残高も標準財政規模の一 定割合の確保はしていきたい。

**議員** 今後の市立病院のあり方についての考

**議員** ねばならないと考えている。をどのようにして実施していくか。取り組んでいるWSSの活動内容はどうか。

**議員** 攻めと守りのバランスのとれた予算案、次世代につながる予算編成を求める。



まえかわ やすえ

## 中学生のジュニア防災リーダー養成講座で防災教育の充実を



蕨市総合防災演習に参加するWSSの子どもたち

**議員** 地域防災の担い手を育てるために、中学生を対象に育成するためのWSSの活動内容はどうか。

**教育部長** WSSとは、ワラビ・サポート・イング・スクユーデンツの略で、地域に住む中学生が災害時におけるさまざまな役割や活動について学ぶことで、地域防災の担い手を育成することを目的として、希望する中学生を対象に組織した集団のことである。WSSの中学生たちは、蕨防災士会による中学生向けの講座の受講や、蕨消防本部における

**議員** 通説導員の配置やカーブミラーなどの設置も検討されてい

る。施工業者による住民への事前説明も予定されており、安心・安全な工事が行われるよう意見交換などを行ってい

**議員** ただく。市も組合に対し、十分な配慮を要望していく。

**議員** 事業への支援について質問。

**議員** 岐阜県本巣市では、「ジュニア防災リーダー養成講座」を開催して、地域防災を担当人材を育成している。具體的な活動としては、防災や命を守る方法を学ぶ全校集会の開催や、校内の安全点検を実施するなど、ジュニア防災リーダーが自ら考えて行動をしていく。こういった事例を参考にしながら、WSSの更なる推進を図っていただきたい。

**議員** 厚生労働省は、昨年11月、子宮頸がんワクチンについて、4月から積極的な勧奨を再開するよう自治体に通知した。勧奨中止の期間中（約8年間）に接種機会を逃した人への支援策はどうか。

**議員** 厚生労働省の審議会において、公費による接種機会の提供等に向けて議論を開始している。今後、国の方針が決まり次第、速やかに周知を図っていただきたい。

**議員** トヨタの洋式化は豊富な課題であると考えるが、今後の計画はどうか。



ほんだ ていこ

大石圭子議員（令政クラブ）

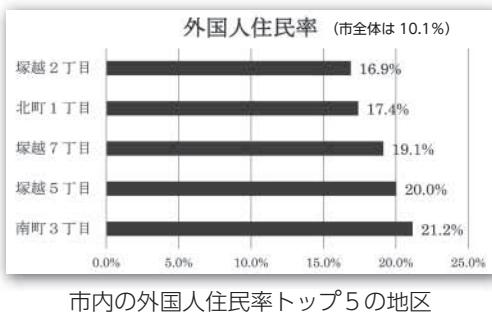


## おおいし けいこ

## 多文化共生は生活ルールを守ることから ～蕨市多文化共生指針(案)について～

議員 今年の6月時点で、外国人住民は市全体で10・1%。地区別には塙越地区が14・6%と高く、錦町地区が6・0%と低い。塙越地区内の人口比では西川口駅に近い5丁目(20%)、7丁目(19%)が高く、南町地区では3丁目(21%)が高くなっている。市が行つた指針策定のための意識調査において、日本人の自由意見で一番多かつた「み出しルールの徹底」については、これまでどう対応してきて、今後の対応への考え方などのか。3年前に質問した集積所の外国語表記は、調査・研究するという答弁であったが、その後の状況はどうか。

**議員** 市は増加している外国人住民にどのように向き合ってきたのか。市民の生活に根差した積極的施策を打ち出してこなかつたと考えるが、これからの方として本指針の実効性をどう考えておられるのか。指針を絵にかいた餅にして欲しくない。



**市民生活部長** 電動アシストは、移動弱者である高齢者の貴重な移動手段であり、また、歩行に困難を感じる方の社会参加のサポートとなることから、電動アシストを利用する方、しない方の双方に対し、その特徴や走行に関するルールの周知を各種行い、理解の促進を図っていきたい。

**ぷりつとわらびの  
停留所について**



## ぶらっとわらびの停留所に日よけ・雨よけ対策を (赤田住室入口停留所)

○ここに掲載されている質問と答弁の内容は要約しています。  
わらべ市議会だより No.2

○ここに記載されている質問と答弁の内容は変更してあります。

根本浩議員（公明黨）



ねもと ひろし

## 電動カートの運用について

卷之三

## マイボトルの 給水スポットについて

議員  
CO<sub>2</sub>削減を目指し

**議員** 「足腰が弱くなつたと感じた高齢者が主に利用する電動カートは、「ハンドル型電動車いす」とも言い、歩行者と同じ場所を走行することを許

## 議員 CO<sub>2</sub>削減を目指し 気候変動対策へのSDGs

の取り組みとして、水道水を  
もっと飲もうと、無料の給水  
スポットを設ける運動が各地  
で始まっている。本市でもマ  
イボトル運動を推進し、人が  
集まり、利用しやすい場所に  
給水スポットを設置してはどうか。  
**市長**いろいろなレベルの取  
り組みがあると思うが、蕨の  
水のPRになり、環境問題対  
策にもなることから、でき  
ることから検討していきたい

を含む歩行者の通行空間の確保などを総合的に考慮する必要がある。ぱりつとわらびでは、蕨駅西口停留所に屋根を設置しており、市役所新町会館下に停留所の設置を予定しているが、その他の停留所は関係法令及び安全性等から、課題が多い。他市の事例を参考に、調査・研究をしていく。

ここに掲載されている質問と答弁の内容は要約しています。

わらび市議会だより No.217



## 公用車の利用状況と今後のあり方について問う！



なかの たかゆき

**議員** 本市の特別車両を除く公用車の保有台数は何台か。また、公用車と各部署が所有している車両の各台数は。

**総務部長** 公用車は、消防本部や企業会計の車両を除いて27台である。そのうち、庶務課管理の公用車が8台、残り(19台)が各課所有である。

**議員** 車両の年間の維持費の合計はどういうか。

**総務部長** 令和2年度決算で合計396万7417円で、1台当たりの平均は14万6941円である。

**議員** 稼働日数と稼働率はどうか。また、それぞれの最高と最低の車両の数字は。月当たりの平均稼働日数は9日、平均稼働率は44・3%である。稼働日数の最高は1ヶ月当たり19・1日、最低は10日、稼働率の最高は94・2%、最低は4・9%である。

**議員** 日ごとの稼働状況のデータはあるということだが、時間当たりの最大稼働台数の

データ化が、公用車の必要保有台数を導くために必須だと思ふ。認識はいかがか。

**総務部長** 運行状況を客観的に見るために、統計をとることは大切だと認識している。

**議員** 共用で使える車両をもつと増やせば、全体の稼働率、走行距離も平均化、標準化され、適正台数を導くことも可能になる。今後、詳細なデータを集めに当たり、公用車を一元管理する体制が望ましいと思うが、考えはどうか。

**総務部長** 業務に密接に関連しながら、各課管理としている車両もある。ただ、稼働日数や稼働率がそれほど高くない実態もあるので、課題認識は必要である。調査・研究する。



稼働率の少ない公用車はカーシェアの検討を（蕨市公用車用駐車場）

データ化が、公用車の必要保有台数を導くために必須だと思ふ。認識はいかがか。

**総務部長** 運行状況を客観的に見るために、統計をとることは大切だと認識している。

**議員** 共用で使える車両をもつと増やせば、全体の稼働率、走行距離も平均化、標準化され、適正台数を導くことも可能になる。今後、詳細なデータを集めに当たり、公用車を一元管理する体制が望ましいと思うが、考えはどうか。

**総務部長** 業務に密接に関連しながら、各課管理としている車両もある。ただ、稼働日数や稼働率がそれほど高くない実態もあるので、課題認識は必要である。調査・研究する。

アーリングの利用の検討を進めるべきだと思うが、いかがか。

**総務部長** 公用車の有効活用という点で、「これからどのよう管理・運用していくかについては、検討していきたい。

**議員** 今後の公用車のあり方について、市長の所見は。

**市長** 今回の台数が本当に必要なかについては、稼働状況を踏まえて見直す必要があると思っている。平時の利用と災害時の利用の両面を検討しながら、いろいろな角度から公用車の適切な体制を含めたあり方を考えていきたい。

## 一般質問

## もしもの時に利用しやすい市民葬を提案



やまわき のりこ

**議員** 新型コロナの影響もあり、家族葬、1日葬や直葬（火葬式）が増えている。さらに祭壇を利用しての葬儀や、葬儀自体を行えない事情も出てきている。そういう場合でも柔軟に対応できる葬祭事業へと拡充する考えはないか。

**健康福祉部長** 平成25年度以前は葬儀の4割、平成26年度以降は葬儀の2割以上が市民葬を利用。事業開始から半世紀以上が経過し、また、コロナ禍の中で、執り行われる葬儀の実態が多種多様化していることから、今後の利用状況や民間葬儀社の動向などを注视しながら、社会環境の変化に対応した制度のあり方について研究していく。

**議員** 35人程度学級の実績と効果については、どのような検証が進められているか。

**教育長** 市費教員の採用人数は、平成22年度から順に4名、

**議員** 公用車の一部を民間のカーシェア会社の車に置きかえたり、市民による公用車のカーシェアといった有効活用も各地の自治体で実施されている。本市でも稼働率が低い車両は、官民連携のカーシェ

名、5名、4名、5名、6名、5名、令和3年度は4名を採用。効果の検証は、年度末に「35人程度学級編制に係る実施状況報告書」を提出させ、効果と課題を把握している。

**議員** 改正義務教育標準法によつて、2年生から6年生の定員が35人に引き下げられ、市費教員が県費となり市の財政負担が減る。中学校では少人数学級を実施する際の課題は、担任制となり、小学校同様に各室の指導員へのヒアリングを行つた上で、繰り上げた開室時間の設定や開始時期について検討するとともに、指導員の勤務継続意向調査等を実施し、職員体制等についても検討を行つてゐる。



4月から開設に向けて建設中の（仮称）「わらび星の子保育園」（塚越1丁目）

## 地方創生に向けた自治体SDGsの推進について



いけがみ ともやす

**議員** SDGsの達成に向けたこれまでの経済、社会、環境、教育施策の取り組みについてはどうか。

**総務部長** SDGsは、だれ一人取り残さない、持続可能な多様性と包摂性のある社会の実現のため、国連サミットで採択された2030年を年限とする国際目標である。その分野は多岐にわたり、国・地方公共団体、企業、住民など幅広いステークホルダーの参画が求められている。市としても、令和2年3月に策定した「改定蕨市まち・ひと・じごと創生総合戦略」に位置づけた各取り組みとSDGsの17の目標との関連性を示すことで、総合戦略とSDGsとの連携を図り、持続可能な社会の実現を目指している。

**議員** SDGsの理念に沿った市政運営を行うために、各部署において今後どのように新たな施策を検討するのか。

**総務部長** 昨年11月の広報蕨では、SDGsをテーマとした特集を組むなど、さまざまな機会をとりえ、SDGsの浸透をうながしており、今後もステークホルダーである市民の皆さんがあくまでSDGsに参画できるよう、引き続き周知・啓発を図りたい。



SDGsの幅広い普及・啓発のために、市は積極的な取り組みを

### あつたか市政を問う



「サポートカード」「サポート手帳」をお知らせするポスター

**議員** 子どもの貧困対策にかかる、「子どもの生活実態調査」の検討状況はどうか。

**健康福祉部長** 県内自治体の状況等、調査・研究を進める。本市において、「子どもの居場所づくり」等を担う団体の把握はどうか。

**議員** 本市における「子ども食堂」等の取り組みを把握している。

**健康福祉部長** タ方からの居場所づくり「ほっかぽか」を把握している。

**議員** 本市では、新規開拓要領の全面実施に伴い、教育課程や教科書にSDGsが位置付けられ、教科横断的にSDGsを学習している。引き続きSDGsの理解を深め、児童・生徒が持続可能な社会の形成者となるよう教育活動を推進したい。

**総務部長** 埼玉県がSDGsパートナー登録制度を創設するので、県や他自治体の動向を注視しながら研究したい。

**議員** SDGsとして掲げられている目標は、行政、市民、市民団体、企業、みんなが目指していくべきすべき目標である。この取り組みを進めしていくに当たり、自治体は非常に大きな存在になると考へている。行政の役割を十分認識しながら、SDGsの取り組みがさらに広がるように、中としても一生懸命取り組んでいきたい。

**議員** 企業や公益法人、NPO法人など、SDGsに取り組んでいる団体はたくさんあるが、その普及・啓発には、おのずと限界がある。幅広く普及・啓発することは、行政にしかできないと私は思っている。仮称「SDGsパートナー」といった認証制度を創設し、該当する事業所やお店などに蕨市オリジナルの目立つ表示物を掲示してはどうか。

**総務部長** 埼玉県が主催する「発達支援センター育成研修」を受講し、サポート手帳の周知が非常に重要と考える。また、市民活動において、課題の把握はどうか。

**議員** 関係機関と連携し、さらに周知を図りたい。

**健康福祉部長** ニーバーサルデザイン紙でユーバーサルデザインフレームへの対応が必要と考えるがどうか。モニター制度や新規採用職員研修の位置づけなどはどうのようか。

**議員** フつの自治体への調査を基に提案する。本市の広報紙でユーバーサルデザインフレームへの対応が必要と考えるがどうか。モニター制度や新規採用職員研修の位置づけなどはどうのようか。

**総務部長** ユーバーサルデザインフレームの使用割合を増やしていくよう検討する。モニター制度は現在行っている。研修では、「職員一人一人が広報・広聴の担当なんだ」と伝えている。

**議員** SDGsを活用する自治体の事例を含め、本市のメデイアがより市民の皆さんに活用されるよう、取り組みを強めていただきたい。

## 子どもたちに暮らしやすいまちづくりの推進自治体広報力のいのちの向上につい



たけした りょう

「買い物難民」への支援  
高齢者等への買い物の場づくりを

買い物難民を救う施策の実現を  
(昨年開催された出張商店街の様子)

**議員** 二〇一ナ福で特に年寄りが買い物難民になっている。①移動販売や出店と、②宅配サービス等の買い物ができる場づくりを検討してほしいが、現在の状況はどのようか。

**健康福祉部長** ①特別養護老人ホーム等では、販売事業者を施設に招き、イベントとして実施することがある。②スーパー・消費生活協同組合等が宅配サービスを行っているため、現在は検討していない。

買い物難民への取り組みについては、他自治体ではいくつかの部署が連携して行

**議員** これは横断歩道もなく車が飛ばして走行していくので、市民から「小学校に通う児童が危ない。横断歩道をつけてほしい」と相談があった。交通量調査をしたが、14時45分から15時45分の1時間で車262台、うち乗用車235台、トラック27台、バイク4台、自転車7台。通行人

**市民生活部長** 高齢者・障害者・関連の部署と情報共有しながら、「ご提案の施策も参考にし、一貫して実施に当たつての要件が整えば、蕨市にぎわいまちづくり連合会とも連携して、出張商店街の実施を検討したい。

の買い物を支えるために、一つの部署だけではなく、高齢者関連と商工関連の部署が情報共有するなどの連携が必要である。例えば、高齢者施設や高齢者住宅の駐車場で出張商店街を開いてはどうか。

ほかに「ハニエハンマー」の土日開催及び平日以外での受け渡しの対応】を要望。

歩行者の安全を確保する必要がある場所、②沿道に多数の人が利用する商店等がある場所、③学校等に通じる場所などとなる。そのほかに、周辺環境等も条件に加味されるので何とも言えないが、(今回満たしている)と認識している

中には車椅子の人やその車椅子を押す人もいた。交通量は多いと感じる。横断歩道の設置基準に当てはまるかどうか

**市民生活部長** 警察の交通規制基準としては原則、車道幅員が概ね3.5メートル以上で

①文通量・横断歩行者が多く

106人、~~生~~下校中の小学  
生82人、大人24人。しまむら  
の前で道路を横断した人、大  
人と子どもを合わせて14人  
この日は降水確率80%の雨  
最も人通りが多かったピーク  
は15時10分から15時35分の  
25分間。道路を横断した人の



みやした なみ

あつたか市政を問う ..... 一般質問

## 3月定例会の日程（予定）

2月21日(月)	開	会	8日(火)	分	科	会
3月1日(火)	代	表質問	16日(水)	一	般質問	
2日(水)	代表質問・議案質疑		17日(木)		//	
3日(木)	議案質疑・委員会		18日(金)		//	
4日(金)	委員会・分科会		22日(火)	委	員	会
7日(月)	//		24日(木)	閉		会

\*議会の都合により日程は変更になる場合があります。

広報広聴委員会を開催しました

12月14日(火)「3月発行号の概要について」  
2月14日(月)「3月発行号の最終確認について」

**議会中継を実施しています!!**

蕨市議会では、インターネットによる本会議の議会中継（ライブ中継・録画放映）を実施しています。市民の皆様には、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、市議会の傍聴を控えていただくようお願いをしております。パソコンやスマートフォンなどでいつでも簡単に視聴することができますので、ぜひご覧ください。

インターネット中継・録画放映を含む市議会のくわしい情報は、蕨市議会のホームページをご覧ください。

麻市議會

榆 索



QRコードを読み取って  
ご覧いただくことができます！



編集後記

コロナとの戦いは3年目に突入しました。廃市議会では、様々な感染拡大防止策を講じた上で、より良い住民サービスの提供と、皆様が安全安心に過ごして頂けるために必要な議案等に関する質疑や議論を、この間近くして参りました。

コロナ対策等で議決された補正予算や新しく始まった施策も数多くあります中、それらの市民への伝達には、正確性だけでなく速達性も求められるようになり、特に、新しく転入される方の割合や外国人の割合が非常に高い蕨市においては、コロナ関連だけでなくあらゆる情報の周知に関して、なお一層の工夫が求められる時代に入っていることを痛感させられます。

一方、市民生活の利便性向上と行政運営の効率化だけでなく、公平・公正な社会を実現するために必要な社会インフラとして導入されているのがマイナンバー制度です。マイナンバーカードについては、様々なご意見がありますが、コンビニ等で住民票や各種証明書が取得できますし、健康保険証や近い将来運転免許証の代わりにもなります。デジタルでできること、オンラインでできることが飛躍的に増えるということは、社会へのアクセス方法や我々の暮らししそのものへ、変化が生じます。

議会が、そしてこの議会だけが、そのような社会の変化にきちんと対応できるよう、引き続き皆様からのご意見をお待ちしております。